



Roots of Kawaii

内藤ルネ展

～夢見ること、それが私の人生～

2019年11月23日(土・祝) ▶ 2020年1月13日(月・祝)

開館時間：10:00～17:00(入場は16:30まで)
 休館日：毎週月曜日【ただし1月13日(月・祝)は開館】、年末年始【12月28日(土)～2020年1月3日(金)】
 観覧料：一般[高校生以上] 800円(700円) / 小中学生 400円(350円)
 ＊()内は20名以上の団体料金 ＊未就学児は無料 ＊岡崎市内の小中学生は無料(わくわくカードまたは学生証を提示)
 ＊各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料 ＊展覧会限定フリーパス「Limi-pass(リミパス)」は1,200円

主催：岡崎市 共催：中日新聞社
 後援：NHK名古屋放送局、東海テレビ放送
 協力：イオンモール岡崎、岡崎市観光協会、岡崎パブリックサービス、講談社、光文社、ソリデアワークス、中日本エクスシス、NEOPASA岡崎、Peach Aviation、ひまわりや、文化学園、名鉄レストラン、弥生美術館
 企画協力：NHKサービスセンター 特別協力：ルネ、リバーストーンホールディングス

岡崎市美術博物館 [マインドスケープ・ミュージアム]

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠1番地
 TEL:0564-28-5000 FAX:0564-28-5005
<http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html>



Roots of Kawaii 内藤ルネ展

～夢見ること、それが私の人生～

初出展作品約20点、約300作品を展示 生まれ故郷・岡崎で夢見た回顧展

キラキラ光る丸く大きな瞳のファッショナブルな少女たち。1950年代半ば以降、日本国中の女性たちを虜にした印象的な少女像は、岡崎出身のマルチクリエイター・内藤ルネ（1932-2007）によって生み出されました。ルネの描く少女像は、戦後民主主義の男女平等の価値観を体現し、受け身ではなく能動的に生きていく活気にあふれた明るい表情でした。それは当時の少女たちに、自由や平等という価値観や、積極的な生き方をヴィヴィッドなビジュアルで提示することになりました。

創作の原動力は「夢」。ルネは生涯を通じて「夢」をエネルギーに現実のカタチにしてきたのです。現代にも脈々と続く「カワイイ」文化の生みの親であり、「Roots of Kawaii」と称されるルネ。本展は、生誕地・岡崎市で初の大規模な回顧展となります。岡崎でのエピソードを掘りながら、貴重な原画・作品と共に人間ルネに迫ります。



『ジュニアそいゆ』第35号(1960年)



《ベレー帽の少女》『春のチャミングブック』表紙イラスト復刻原画 2017年



ラブラブパンダ・ブーケパンダ原画
右・ラブラブパンダ貯金箱



《シンデレラ》

RUNE
OR.S.H.RUNE

表面の作品／写真左上より時計回りに《ときめき》(『ジュニアそいゆ』第33号表紙イラスト復刻原画 2017年)、バッキンガムの近衛兵さん、パリのおまわりさん貯金箱、アップルパンダ原画、《海の記憶》、《眠り》、天使シリーズデッサン、《ピンクの少女像》(1959年 所蔵:弥生美術館)、《八人の魔女の肖像》(復刻 2013年)、《雪の日に》、《こんにちは! マドモアゼル》(『ジュニアの日記』表紙イラスト復刻原画 2017年)、《ジャスティンー私の人形ー》(2001年)、花のレターセット(集英社『少女ブック』付録 1958年)、青い鳥レターセット(集英社『少女ブック』付録 1962年)、《MODEL》(付録用イラスト復刻原画 2017年)



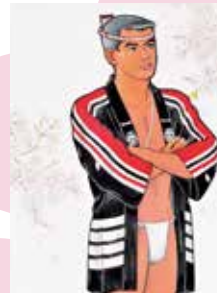
《ナナ・ヴィユーの肖像》(1975年)



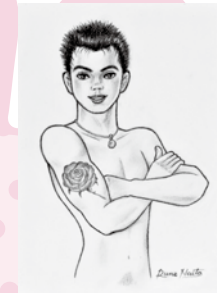
《変身願望》



《天使ガブリエル》(2006～2007年)



雑誌『薔薇旗』表紙原画
(1993年頃)



無題(絶筆)(2007年)

地元ならではの！岡崎ゆかりのエピソードも満載！

「イーちゃん」の愛称で親しまれ、美しいものが大好きで心やさしい子どもだったというルネ。おままごとをして遊んだという小学校時代の同級生たちとは、著名になった後もあたたかな交流を続けました。紙面いっぱいに気持ちを綴ったハガキや手紙などからは、筆まめで人との出会いを大切にしたいルネの人柄をも垣間見ることができます。本展覧会では、地元岡崎ならではの交流のあった人々から当時のエピソードや直筆の手紙、当時の写真、プレゼントされた人形など可能な限り聞き取り調査を行った成果もご紹介します。

【講演会】「内藤ルネの光と影」

日時:11月30日(土) 午後2時～

講師:中村圭子氏(弥生美術館 学芸員)

「内藤ルネと性的マイノリティーの歴史」

日時:12月8日(日) 午後2時～

講師:笹井孝介氏(NHK制作局 ディレクター)

【講演会共通】

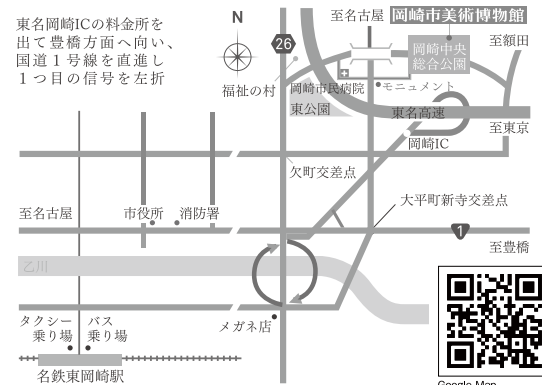
会場:当館1階セミナールーム 定員:70名(聴講無料、先着順)

※当日午後1時から整理券配布・開場

【ルネ♥ぬりえ】会期中、どなたでもご参加いただけます。

【Marché RUNE】ルネグッズ販売コーナー

【前売券(数量限定)】一般800円→600円 販売場所:美術博物館1階受付ほか
※詳しくは当館HPをご覧ください。



交通案内

バス/名鉄東岡崎駅(北)バス乗り場②番から「中央総合公園」行き乗車、「美術博物館」下車、徒歩3分
お車/東名高速道路「岡崎インター」から約10分

OKAZAKI
MINDSCAPE
MUSEUM

岡崎市美術博物館 [マインドスケープ・ミュージアム]

〒444-0002 愛知県岡崎市高隆寺町峠1 岡崎中央総合公園内

Tel:0564-28-5000 Fax:0564-28-5005

http://www.city.okazaki.lg.jp/museum/index.html

内藤ルネ (1932～2007) プロフィール



《ポートレート》(2007年)

1932年、愛知県岡崎市生まれ。1951年、中原淳一が主宰するひまわり社に入社し、『ジュニアそいゆ』を中心に多くの雑誌でイラストレーターとして活躍。

1960年代以降は自身の描いたキャラクターをデザインしたファンシーグッズも手がけ、手芸やインテリアの提案をしたり、自由な発想で写真やエッセイも連載。2002年に弥生美術館(東京)で初の回顧展を開催し、再び脚光を浴びる。2007年、惜しまれつつ永眠。享年74歳。

近年も広い世代に多くのファンを持つ。

アーティストコラボレーション・特別作品展示

「FUROSHIKI PARIS」展示風呂敷数を出展



2018年パリ東京文化タンデム「FUROSHIKI PARIS」で展示され、海外で高い評価を受けたルネの風呂敷を展示。

道重さゆみ「SAYUMINGLANDOLL～東京～」×内藤ルネ

歌手、タレントとして活躍中の「モーニング娘。」OGの道重さゆみさん。2018年10月には、内藤ルネとコラボレーションした、「SAYUMINGLANDOLL ～東京～」を開催。大のルネファンである彼女自身の企画ディレクションにより、制作されたステージ衣装の一部を特別展示致します。



道重さゆみさんコメント

「ルネさんの作品はとにかく『可愛い』です！ポップ、レトロ、ロリータ、、、本当に色々な要素の魅力があるし、イラストの細かい部分までこだわっているから、1ミリも見逃したくない、と思っていつも食い入るように見てしまいます。」

その『可愛い』は時代を超えて愛されていることに本当に感動します。ルネさんの作品に出会えた事を心から幸せに思うと同時に、一生『可愛くいたい』と心の奥底から思います」